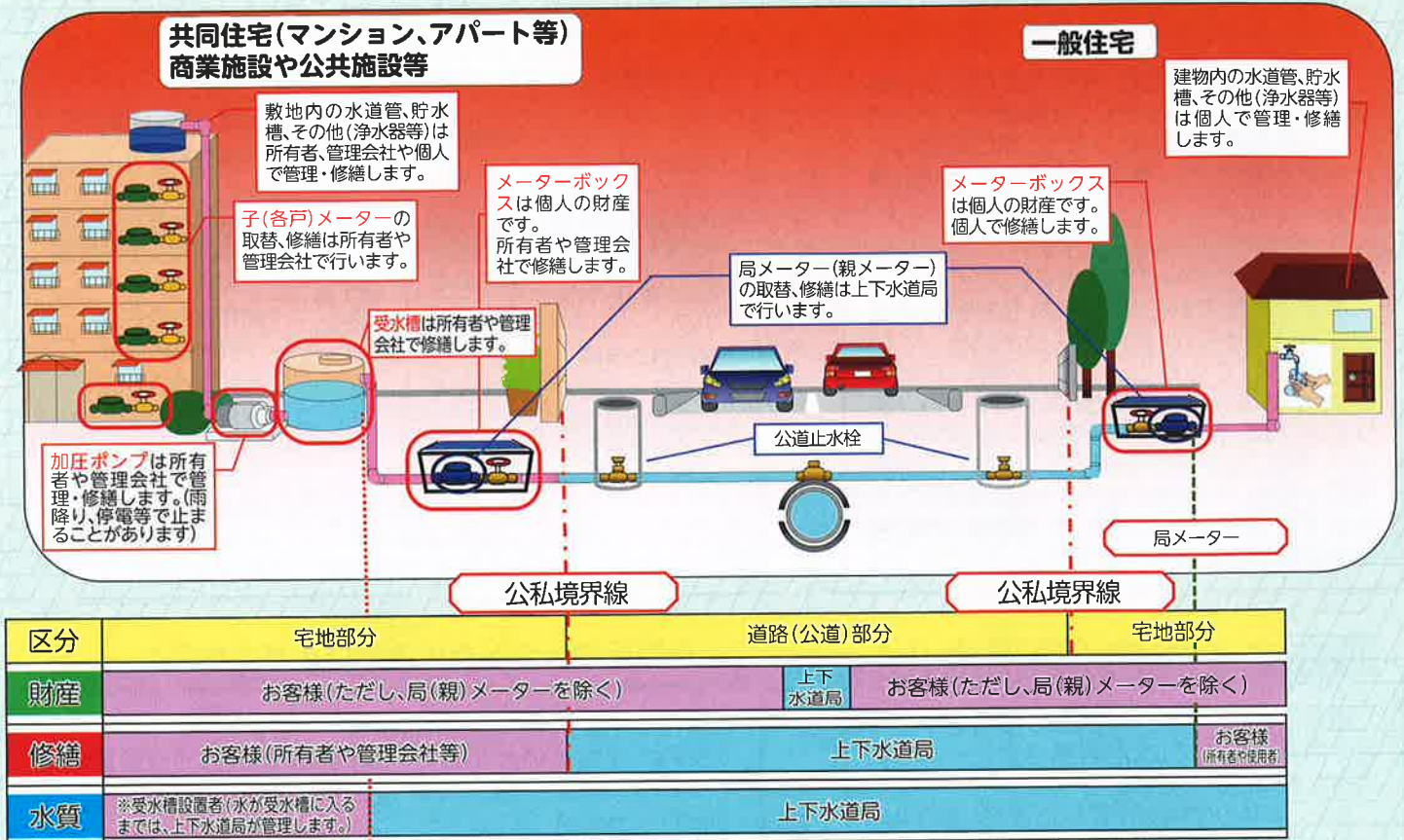




給水装置維持管理区分について



【お問い合わせ】配水管理課 TEL: 941-7805

水道施設の耐震化計画について



上下水道局では、地震などの災害に備えて、水道施設の耐震化を進めています。

このなかで、水道管の更新時には、“伸縮性”、“屈曲性”、“離脱防止能力機能”を備えた耐震管を使用して災害時にも強い管路整備に取り組んでいます。(左図参照)

全ての施設の耐震化には、長期間にわたって莫大な費用(約526億円)が必要となります。

上下水道局では、効率的に施設の耐震化を図るため「水道施設更新(耐震化)基本計画」を策定し、整備を行っているところで、現在、第1期整備事業(平成24~33年度)を進めているところです。

水道施設の耐震化率情報

那覇市の水道管延長は、主要な管^{*1}が約119km、その他の管が約708km、全体で約827km有ります。現在の主要な管の耐震化率は21.6%、配水池の耐震化率は91.3%、ポンプ場の耐震化率は100%となっています。平成27年度末の主要な管の耐震化率は23.2%^{*2}となる見込みです。

今後も引き続き水道施設の耐震化を進めていきます。

※1) 送水管、配水本管 ※2) 平成26年度全国平均は22.5%で、ほぼ同水準での耐震化率となっています。

【お問い合わせ】水道工務課 TEL: 941-7807